



商 工 会 報

あ ち

第 58 号

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)

第4回 阿智商工祭

未来を拓く、村内商工業者の総合力！



宝投げ

実行委員長に インタビュー



11月9日に開催された第4回商工祭について、片桐美治実行委員長に聴きました。

Q、「今回の商工祭全般についての感想は？」

A、「何よりも悪天候にもかかわらず大勢の方が来場下さって感謝しています。と同じ時に、地域の皆様の商工祭に対する期待の大きさを感じ、今後とも本気で取り組んでゆかねばならないと感じました。」

Q、「次回へ向けて、今回の反省点は？」

A、「工業建設業部会の皆さんにも体験コーナーで頑張ってもらったが、次回は子ども向けの空間、つまり子供達が自作したもので競技等、遊びながら楽しめるスペースを設ける様、取り組みたい。関連して会場のレイアウトも考えたい。」

Q、「最後に一言」

A、「今回出展して頂いた盟和産業(株)様、奥山電気様、(有)宮嶋石材様、(株)セレモノーホール飯田様、阿智村管工事組合様、その他村内外の各企業の皆様と飯田工業高校電気部の皆さん、さらに景品をご提供頂いた村内外の各企業の皆様、ありがとうございます。また駐車場をお借りした(有)ササキ工業様、(有)阿智精機様、塚田美雄様ありがとうございます。次回も盛大に開催すべく企画したいと思っておりますので、会員の皆様、地域の皆様よろしく願います。」

(聞き手 藤倉)

商工祭にお寄せ頂いた

お客様の声

商工祭の中で、お客様に感想をお寄せ頂きました。

- ・「賑やかで良かった。多くの人が出て来られて、すばらしい。」 (岡庭村長)
- ・「出店数も多くて見る側としても色々とお楽しみで良かったです。」
- ・「値段も安く買えて、とても良かった。」
- ・「これだけ多くの店が並ぶのなら、もう少し広い場所を考えたらどうか。」
- ・「折込チラシに会場のレイアウト図やタイムスケジュール表等を盛り込んで欲しい。」
- ・「ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。次回に生かしたいと思います。」 (聞き手 田中・浜島)

祇園の時代からの期待を受け継ぐ

企画部長 大下 晃平

商工会の一大事業、第四回商工祭が大勢の皆様にご参加頂き、盛大に開催できました。振り返れば、昭和五十八年まで商工会で催してきた「祇園祭り」は村の人々をはじめ、近隣の人々にとっても待ち遠しいお祭りでした。以後それは村全体の祭りとして「阿智の夏祭り」に今日まで引き継がれておりますが、そもそも「祇園祭り」こそが、当時の商工祭であり、現在の商工祭の原点であると思います。六年前に商工祭の話題が出

てから二年間の研究を経て後に、阿智祭との共催という形でスタートしたこの祭りも、今回で四回目を数え、時の流れの早さを感じております。これまでとは違う天候ではありましたが、各ブースも工業高校生のロボット実演も人気で、無事終了できましたことに感謝しております。

これからも新しい企画を取り入れて毎年目新しいものとなるよう、また、村の人達に期待され、村中で楽しめる商工祭にして行きたいと思えます。

まぐる解体ショーに目を見張る子供たち



「ヤッター！一等賞が当たったよ!!!」

信金だより

「元気の素」を

あげたりもらったり

商工祭に参加して

駒場支店 宮内 雅

「いらっしやいませ。」
「ありがとうございました。」
これは、支店の窓口での挨拶でなく、商工祭の 한마です。

去る十一月九日に行われた阿智商工祭には、支店長以下支店職員全員がスタッフとして参加いたしました。

魚干物類の販売、豚汁・おにぎりの調理・販売、進行役の名(迷?)アナウンサーなど、それぞれの分担に分かれ、慣れない手つき、応対で商品の販売・進行に努めさせて頂きました。特

に魚干物類の販売では、現金屋の折山社長のユーモアを交えた軽妙な口上に、たちまち用意した商品の売り切れが続出。さすが「商品販売の名人」だと、非常に感嘆いたしました。

会場の片付後は、場所を商工会館に移し、職員全員が慰労会まで出席させて頂き、商工会員の皆様方としてしっかり懇親を深めさせて頂こうとことができました。

信用金庫の使命・役割は、地域密着、お客様との親交を図ることが一番大事だと心得ています。その点では、今回の商工祭に支店全職員が参加できたことは、非常に有意義であり、それぞれ勉強させてもらうことができました。

貴重な体験をさせて頂き、本当に有難うございました。紙面をお借りしまして、厚く御礼を申し上げます。



青年部バージョンにアレンジした替え歌でライブ& dance

工業建設

自己研鑽と
業界の将来を考る

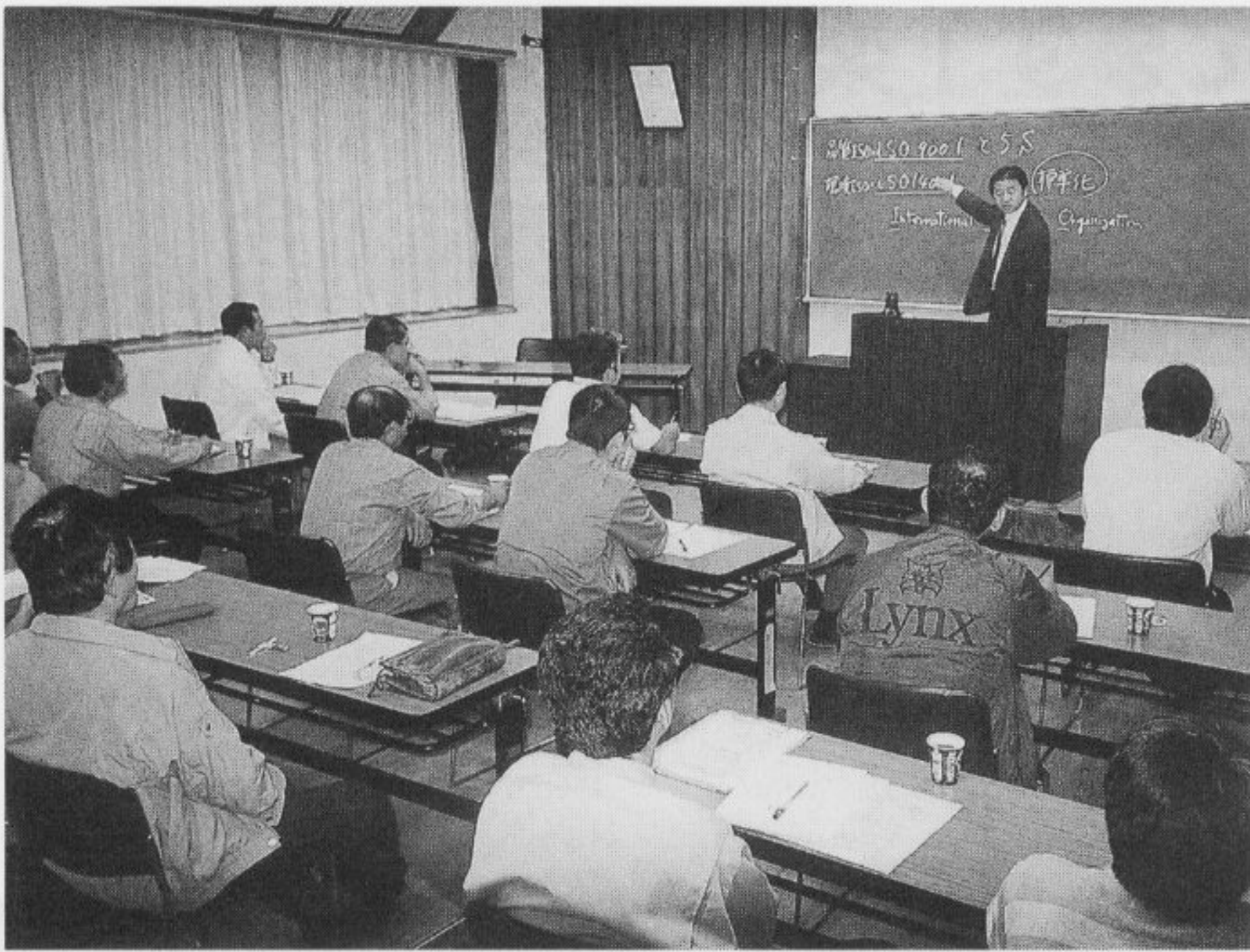
部会事業

副部会長 倉田英行

十五年度がスタートして八ヶ月余が経ちましたが、部会として取り組んできました事業をご報告致します。

本年は学習に重点をおき九月から十一月にかけて「キャドソフト」と「ISOと5S」について講習会や説明会を行いました。

キャドソフト講習会につき



ISOセミナーの様子

ましては吉川建設様に講師をお願いして十名余りの会員が熱心に受講でき、今後の仕事に活用されることと思います。講習会は一ヶ月間に亘って行ないましたが、受講者の中にはまだまた色々教わりたかったという方も数名おられ、好評でした。また関連して市販されている建築用キャドソフトの実力と営業への生かし方を学ぶ説明会も行いました。

ISOのセミナーでは、中小企業診断士の棚田氏を講師にISOとは何かというところから、その原点である5Sについて説明して頂きました。5Sをきちんと行うことから、ひいては技術力の強化と受注チャンス拡大につながる「ISO取得」につながると知りました。

また国や県からの助成金が縮減されている中で、県が建設業者を対象とした新たな委員会についてと村内業者との直接に対話の機会を設けるべく、建設産業緊急対策会議を開催致しました。県商工課長ほか二名を迎え、地域経済の現状と将来の活性化目標、さらに県建設産業構造改革支援委員会の基本方針と支援プログラムの説明を受けました。

その後、会員九社から、受注量減少と工事金縮小等の現状と地元業者への優先発注の要望が出されました。これに対し、県としては、工事は減少が続く為に新たな分野への進出を視野に入れた抜本的な対応が必要であり、新たな産業構造の構築に意欲・熱意のある業者の成長を支援する方針との説明でした。先行きの厳しい建設業界ではありませんが、今後も情報交換等を行えるよう、当会議を継続して行きたいと考えております。

今後とも、会員の皆様のご協力を頂き、事業を実施してまいりますので、よろしくお願ひ致します。

企業探訪

No.50

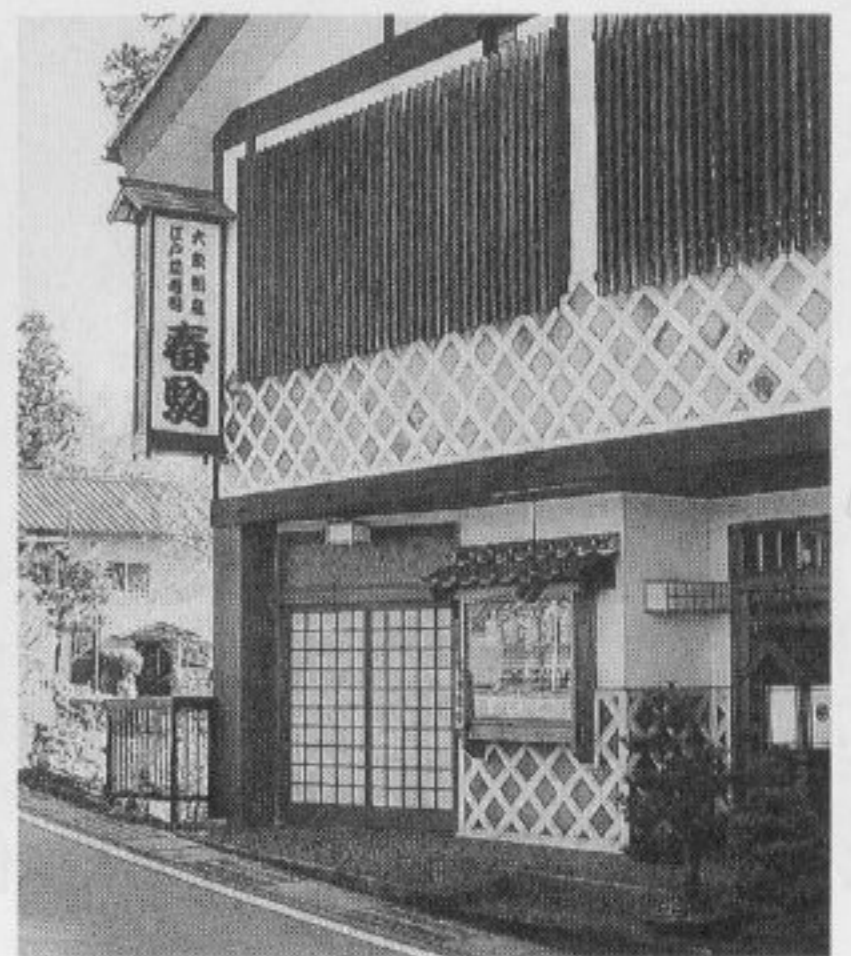
New 春 駒

代表者 木下 茂
営業時間 午後5時～午後11時
定休日 なし(年中無休)



前ご主人今村睦雄さんより店舗を引受け、新店主となられた木下茂さんが仕切る「新春駒」を訪ねました。

新大将木下さんは、伍和日焼け(屋号)がご実家で、(前)木下鉄工社長の木下敬造さんの実弟。寿司職人になられたきっかけをお聞きすると、「中学卒業後、東京に行きたくて、親戚中から反対されながらも飛び込んだのが、東京恵比須の入船寿司さんで、ここが原点だ。」とのこと。10年間の修業の後、昭和57年に飯田市常盤町にお店を構えて独立されたそうです。当時27歳の若大将でした。ちなみに飯田市今宮町の入船寿司さんは東京時代の兄弟子に当たられるそうです。



飯田市では10年間営業された後、松川町にお店を移し、9年間切り盛りされたそうです。そして昨年7月に現在の春駒さんへ入られ、村内の常連客の皆さんにも勧められて、「春駒」の名を残すことで、引き受けることになったそうです。

野球のテレビ中継を見るのがお好きだそうです。「定休日は特に設けてありません。地元の皆様、どうぞお気軽にお越し下さい。」とのことでした。(聞き手 藤倉)

青年部

家族と一緒に勉強してます！楽しんでいきます！

常任委員 小 椋 博

パソコン講習会

最近、あちこちでパソコン講習会が行なわれていますが、青年部では部員同士で教え合いながら、お互いの技術を高めていこうと云う事になり、「部員が講師」となり講習会を開催しました。いずれも部員が参加し易いよう、夜に設定しました。

第一回目は八月十九日と二十日の二日間、「ポップ作成講習会」を中央公民館にて行ないました。一日目は例題に沿ったチラシの作成、二日目は名刺の作成を行ないました。初めてパソコンを操作する部員や、パソコンが有るけど使い方がよく分からない部員など居ましたが、部員同士で教え合うという事で気軽に質問が出来、教え合うことが出来ました。当初は部員のみ参加として有りましたが、「子供にも覚えさせたい」という意見があり、二日目には参加してもらいました。子供さんにも名刺を作ってもらい、大変喜んでくれたと思います。第二回目として「エクセル



エクセルの講師は佐々木前部長

講習会」を十一月二十八日と二十九日に行ないました。もちろん今回も部員が講師となり会計報告書の作成、データのグラフ化や請求書などのワークシートの作成を行ないました。家族での参加もあり有意義でした。これからも色々なパソコンの有効活用方法を勉強していきたいと思えます。

家族交流会

青年部では、十月二十六日に、伍和辻の園で「家族交流会」を行ないました。例年ですと旅行を行ってきましたが、今年は日程や参加状況の問題等あり、又、家族の協力もあつてこそ青

年部活動が出来るということもあり、療護園のふれあいバザーの後に慰労会を兼ねて焼肉、ビンゴゲーム大会を行ないました。部員同士では交流があるものの、奥さんや子供達とは普段なかなか話す機会が無かったのですが、お酒も入っていたせいか、大変盛り上がりました。又、ゲームの中では父親の威信賭け、少しでも良い

賞品を確保すべく、力強い飲みっぷりも見られました。今回で二回目の家族交流会となりましたが、家族の方から、「また行なうて欲しい」とか、「少し早いクリスマスパーティーみたいで楽しかった」とか感想を頂き、大変好評でした。ぜひ三回目も行ないたいと思いますので、これからも青年部活動へのご協力をお願いします。

女性部

笑顔集めた「どんぐりブローチ」

〜 試行錯誤の一年を終えて〜

副部長 井原初子

冷夏で心配された稲作、果樹の収穫もほぼ終わろうとしています。例年並とはいかなかったものの実りの秋をすませ冬の用意のこの頃です。

れた新品種の物を使い実演した所せひ売って欲しいとの声があり販売にもつながりました。阿智の商工祭には例年通りの豚汁、バザーコーナー等を行ないました。豚汁は前夜から大量の野菜を煮こみ、先輩方から阿智秘伝の豚汁の作り方を教えていただきながらの準備でした。当日は、信金職員全員出勤で助けていただき、思わぬ助っ人にその場も華や

祭にて紹介、販売を致しました。阿智の女性部としては、「どんぐりのブローチ・ストラップ」「酢大豆の実演」等を行ない大盛況でした。昨年、一昨年前のどんぐりのかさを集めてあり、それに昔の古布を使い綿をつめ、かわいいどんぐりを作り出す。それにピンをつけブローチにします。皆で夜に集まり試行錯誤しながらのものでした。その中で横のつながりが持て親睦も深めながらのものとなりました。健康に良い酢大豆も、地元でと

一部は活動を紹介しましたがこれからの活動を通し、横のつながりを深め、地域の活性化になればと思っております。今年役員の改選で先輩方から受け継いだわけですが、今までの歴史を大切にしながら阿智に根ざした女性部でありたいと思いつつどうぞよろしくお願いします。

今年も商工祭のバザー売上金を、阿智村社会福祉協議会へ、少しですが寄附することができました。

シリーズ

我が家の秘蔵写真
私の創業時と懐かしき駒場青年団

折山建具店

折山

利久さん
みゆきさん
所蔵

第35回

駒場砂田のおしどり夫婦、折山利久さん（七十四）とみゆきさん（七十三）に、お話を伺いました。

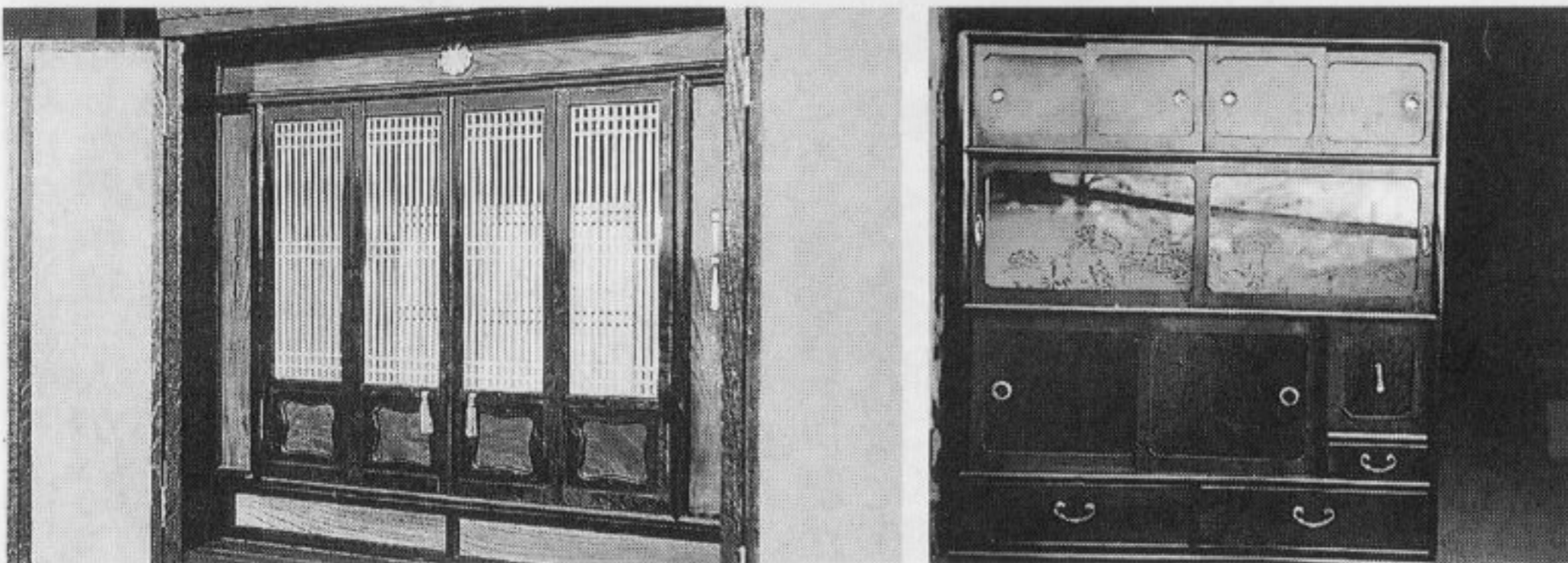
お二人とも元来からの写真好きで、且つ几帳面な性格で二冊のアルバムに思い出深い沢山の写真が丁寧に保存されています。ちなみに写真の隣には撮影年月と共に「色男揃い」「チンピラ揃い」「寺尾良

い所、美男の出所」などユニークな言葉で記されています。

ご主人の利久さんは伍和寺屋のご出身で、飯田市の中島大工で七年程修業された後、駒場木戸脇のみゆきさんと結婚され、昭和三十三年五月に旧道沿いの現在地に住宅兼作業場を構え、商売を始められました。（写真）



S 33年開業時、ポーズを決めて記念の一枚！



初めての商品がうれしくて



獅子の前で駒場青年団（中央がみゆきさん）奥の吊り橋が懐かしい

お祭りでは栄町ヨネザワさん前で踊りました

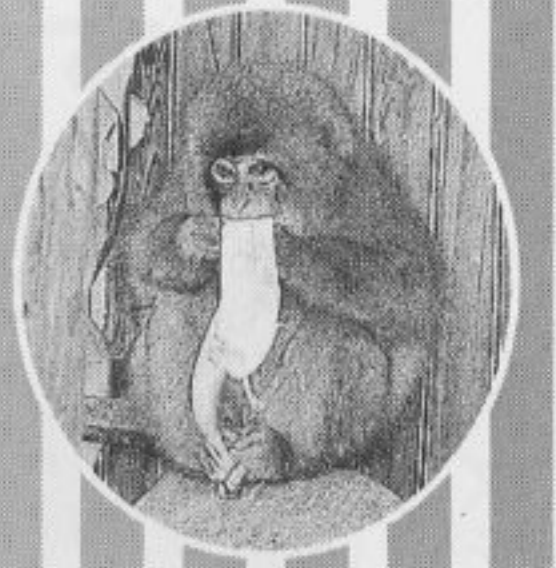


みゆきさんは結婚前は駒場青年団に所属する駒場っ子で、現在も引き継がれている安布知神社の獅子舞い「安布知獅子」の先駆者たちのお一人でもあります。写真は当時のお祭りでの仮装や踊りで、楽しかった様子です。

また、同写真には特に駒場西地区の方々には懐かしい、曾山地区へ渡る為の「吊り橋」が写っています。吊り橋は現在の(尙)宮嶋石材さんの辺に昭和四十九年頃まで掛かっていました。

悪いことサル年に

～商工会員
年男・年女ご紹介～



来年の干支は「申(さる)」です。～明るい年にしましょう。

商工会関係者

来年の干支は「申(さる)」です。申年は「悪いことが去る」と言われ、縁起が良いとされています。商工会々員にも申年の方が大勢いらっしゃいます。昨今の世相も年男年女にあやかっつて、来年も明るい年になりたいものです。

商工会関係者(事業主と役員及びその事業に携わるご家族)の年男年女は次の皆様です。(敬称略)また右欄に代表して荒井利典様に一言お願いしました。

熊谷正美(熊谷板金)、熊谷政市(ホテル光風館)、荒井利典(阿智モーターサービス工場)、田中直志(やすらぎ観光)、園原峯正(園原建築所)、林政志(ぐるめ横川の里)、新井富男(新井土木)、金子多江(本郷木型)宮下光子(宮下製パン)、

藤倉陽太郎(藤倉電工)、勝野和雄(かつの呉服店)、小池正寛(下中屋ふとん店)、中島敬子(中島工業)、井原良徳(井原建築)、原 祥子(ほていや薬店)、下田稔(下田板金)、小池章栄(玉船ニツト)、牧内清子(牧内とうふ店)、松島悦夫(理容マツシマ)、竹内鑛司(末廣庵)、園原照子(園原化工)、折山 登(現金屋)、橋本貞子(橋本産業)、遠山喜久美(万葉茶寮みさか)、佐々木敦子(春木屋本店)、浜島英仁(フアツシヨンプシア)、井原広子(井原板金)、鈴木喜美子(かじか)、荒井 昇(阿智モーターサービス工場)、木下 茂(春駒)、肥後敏雄(寺尾林産)、水上さよ子(白木屋)、遠山 亮(遠山建築)

猿歳が申歳に申す

荒井利典

平成十五年度の通常総会を期に、役員を退任した熟年猿三人がいた。来年七回目の申年を迎えることになるが、この熟年猿たちが理事に指名されたのは二十数年前にさかのぼる。その頃の理事会は開会・閉会の区別もなく「執行部」のおつしやる通りで流れていた。協議事項に質問などすれば終了後に「執行部に反論するな」と先輩理事に注意されたものだった。しかし、この申年は、生まれ育ちが悪かったのか「見ざる・言わざる・聴かざる」の諺に反し、豪放磊落に務めさせて頂いたことに感謝している処である。

幾星霜。経済不況脱出の兆しも見えない中で、新進気鋭なK君・F君・O君・K君の四人の申歳理事が就任。理事会も活発化してきた。そして本年度の申歳I君が加

わり五猿(ご縁)の理事が誕生した。即断即決型・繊細緻密型・意味深長型・体制順応型・泰然自若型と、それぞれ特色があるが、頼もしく商工会の中枢として牽引できる、猿軍団である。

商工会も大きな転換期に來た今日、理事会の諸兄には課題山積であるが、新しい感度と発想で会員の先達として頑張っていたきたい。とくに「年男」となる還暦五猿の理事には、新しい年の活躍に期待も大きい。

「老兵はただ消え去るのみ」の喩えがあるが「熟年猿は、ただ後方支援」で頑張りたい。おわりに、女性部の活躍に多大な貢献をされた申歳が居たことも記しておきたい。

支会だより



今年も売るぞ 準備OK

地域の皆さんと共に歩む 今年も運動会参加

伍和副支会長 井原良徳

恒例の伍和地区運動会が十月五日に行なわれました。昨年までは十一月三日の文化の日に行なっていました。今年から十月の第一日曜日になり、大変暖かく天候にも恵まれ賑やか開催されました。

今年の参加種目は昨年と同じ釣り大会でした。地区の方にも参加を頂き商工会員と共に楽しくゲームが出来ました。

また商工会では駐車場をかりて今年も出店を行い、イカ焼、ヤキトリ、ワタアメ、酒、ビール、ジュース等の販売を行いました。皆様の協力を頂

きおかげ様に完売することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

来年も運動会に前向きな協力が出来ればと考えております。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

一致団結

会地支会長 折山 登

十月十九日(日)会地支会の恒例事業である阿智公園美化作業を秋空のもと天候にも恵まれ二十六名の会員が集り「我々の公園」を合言葉に下草刈り、枝打ち、道路整備、トイレ清掃を行いました。会員の絶大なる協力のもと順調に作業も進み気持ちのよい汗を流しました。

また、十一月一日商工祭を盛り上げる為の街路燈への飾り付けを行い、地域が明るくはなやかにになりました。

出席者も多く、皆協力的で短時間の内に作業も終了することが出来ました。

両作業とも参加者が以前にも増して多く、支会のまとまりを心強く感じました。

今後の活動にも積極的にご参加、ご協力をお願い致します。

優勝した 折山みゆきさんの声

Q、「ご感想は？」

A、「本当に驚きました。実は商工会の大会には今回が初めての参加で、しかも村内のコースでも『砂地』の為、最も難しい所なのに、ラッキーでした。その上、ホールインワン



表彰式でニコリ

もついでびっくりです。」

Q、「普段は練習とかは？」

A、「特別していませんが、月に一回、『あやめ会』という建具屋仲間の皆さんとマレットを楽しんでいます。でも、夫に勝てたのは今回が初めてです。」

Q、「ご主人も良い成績(四位)でしたが？」

A、「無我夢中で五十年間、仕事一途にお互いの努力で、ここまでやってきました。近年ようやくマレットで、二人の楽しみを見つけた所です。次回もぜひ参加させて頂きます。」

(聞き手 宮下)

笑い声は元気の源!

～親睦マレットゴルフ大会～
総務部副部長 井原良徳

会員親睦マレット大会が十月十九日(日)わいわい公園マレットゴルフ場で開催されました。

30名程参加され、にぎやかな大会になり、ホールインワンも出て会場のあちらこちらから歓声と笑い声が沸き上がり親睦大会にふさわしい雰囲気になりました。

大会終了後、ドームの下で焼肉をしながら成績発表があり、楽しいひと時を過ごしました。

総合優勝と共にレディースとシニアの三冠を獲得された折山みゆきさん他、上位は次のみなさんです。おめでとうございます。(敬称略)

● 総 合 ●

優 勝 折山みゆき 準優勝 下原 秀男
3 位 玉井 裕市

● ホールインワン賞 ●

片桐恵美子 折山みゆき

導 指 指カ 17 No.17

商工会の事業と財政

経営指導員 竹 村 正 之

前回は商工会の置かれている環境について、つまり商工会の変革の時代について述べました。今回は商工会の内面である事業と財政について触れてみます。

商工会はあなたにとって、どのような組織なのでしょう。過去と現在、そして未来についてどうなのか考えて見てください。

実は補助金が来るので事業を実施した、受身の時代が終

わろうとしています。商工会

に対する十五年度の県補助金は、十四年度に比べて七百万円減の二千百万円です。十五年度から広域指導体制に移行し広域協議会から二百六十万円の補助を受け、実質的には四百四十万円の減額になる見込みです。減額の理由は県財政の逼迫と、国の中小企業施策が改正された為です。

阿智村商工会は規模的に恵まれた商工会の一つで、現体制の確保がされましたが、今後の課題は財政基盤の確立と事業活動の充実ではないでしょうか。県下では数年前から本格的に研究を進めている商工会もあります。

一方、職員に課せられた課題は、会員の方に商工会の意義を強く感じていただく熱意と努力だと思えます。現在、商工会で企画した事業に対して、県が補助する制度があります。あなたの商工業の為に、積極的に企画をして見ませんか。お待ちしています。

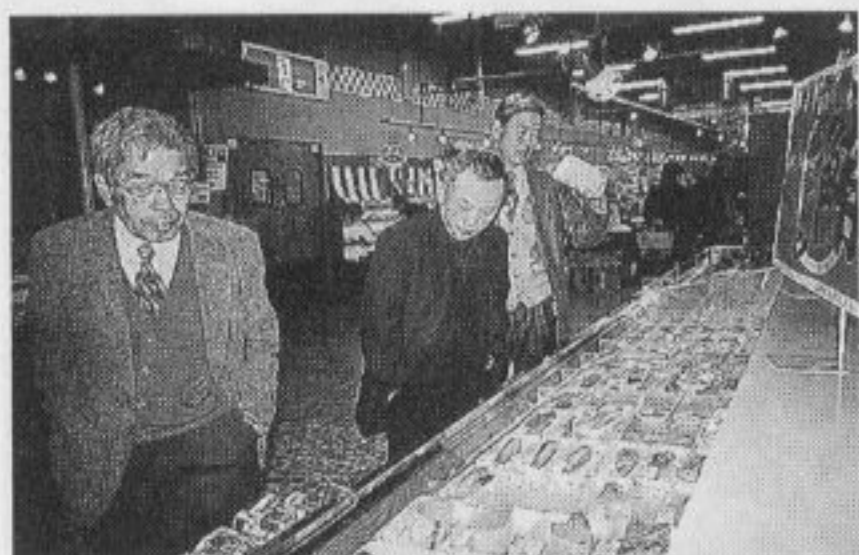
商業・サービス業

流通の 現状視察

部長 熊谷智徳

このところ、イラクや北朝鮮をはじめとする国際情勢が慌しく報じられています。一方、店頭には並ぶ商品に中国産が目につく

など、国際化の進展を益々痛感しております。そんな中で、名古屋地方の食品



大店舗の様子を見学

貯蓄共済

十年後の ありがたさを

総務部長 大下晃平

九月から十月にかけて、会員の皆様方には商工貯蓄共済のご加入に御協力を頂きありがとうございました。

私事ではございますが、十年前には転業する結果となるような、こんな不景気な時代

が来るとは夢にも思いませんでした。その頃も皆さんにお願いする一方、もちろん私も毎年加入して来たのが、今の時代に満期となり、金額は決して多くありませんが、戻ってくるありがたさをしみじみ感じる今年の年末です。

貯蓄共済はお子さんの成長に合わせるなど節目節目の備えの資金としてもお勧めで、また同時に安い掛金で、厚い死亡保障も付いております。

貯蓄共済は随時加入できますので、内容の説明や手続きにつきましてもお気軽にお問い合わせ下さい。

食品衛生協会と飯田保健所よりご注意！

「ノロウイルス(小型球形)食中毒注意報」

発令中のおしらせ

飯田保健所及び飯田食品衛生協会よりお知らせします。

先月から全県に「ノロウイルス食中毒注意報」が発令されていますが、東信や中信で被害報告が相次いでおります。

例年、ノロウイルスが原因の一つと考えられている「感染性胃腸炎」患者が急増すると、その一〜二週間後に人の手を介して「ノロウイルス食中毒」が多発する傾向があります。

今年もその「感染性胃腸炎」の患者が急増してきましたので、この食中毒の発生を防止するために注意報が発令されました。

ノロウイルス食中毒は、人の手を介して発生することから「手をよく洗う」など、次に示すポイントを参考にして、この食中毒を防ぐよう心がけて下さい。

また、調理業務に携わる方はこれからの時期、「すでにノロウイルスに感染しているかもしれない。」と常に意識しながら、食品を取り扱って下さい。

【ノロウイルス食中毒を防ぐためには】

○手をよく洗いましょう。

・外出先から帰った後、トイレの後、調理の前や食事の前にも。

○加熱調理する料理は、十分火を通しましょう。

○十分栄養をとって、規則正しい生活をしましょう。

○さらに、食品を取り扱う業者の方へ

・下痢や発熱といった症状のあるときは、調理に従事しないようにしましょう。

◆手洗いのポイント

・石けんを使い、よく泡立てて、手を強くこすりあわせ、最

後に流水で十分すすぎましょう。

・水道のカランも手と一緒に石けんで洗いましょう。

○ノロウイルス食中毒とその発生状況

ノロウイルスは人の腸管でのみ増えることができ、細菌のように食品中では増えません。また、このウイルスは普通、人から人へ二次感染し、その感染力は非常に強いのが特徴で、主な症状は下痢、おう吐、発熱です。

ノロウイルスは平成9年に食中毒の原因の一つとして追加され、統計をとるようになりました。長野県では、ほぼ毎年のようにこの食中毒が発生しており、特に最近では、増加傾向にあります。ノロウイルス食中毒は、主に11月上旬から2月下旬にかけての冬場に発生するのが特徴です。

ノロウイルス食中毒は、主に①ノロウイルスに感染した人が手をよく洗わずに調理することによって、汚染された食品や、②ノロウイルスを体内に蓄積した生や加熱不足の二枚貝(カキ、アサリなど)、を食べることによって起こります。

高速通信ADSL 申込み受付中!

今年中にお申込み頂けば3ヶ月無料です。お問い合わせは 阿智村商工会 竹村・宮下まで。

編集後記

会報五十八号をお届け致します。十一月九日に開催された商工祭、悪天候にもかかわらず盛況のうちに終了した。実行委員さんをはじめ会員の皆様大変御苦労様でした。今年の国内外のニュースといえば米主導によるイラク戦争がトップでしょう。アルカイダのテロも気になる。私個人の気になるのは大学生による親の殺人事件。とても常識では理解の出来ない事件でした。マニフェスト選挙とした今回の衆院選も終り第八十八代小泉内閣が再スタート。民主党も躍進して大いに論戦を期待する。今後はイラク支援問題、国内

チャレンジ起業 支援事業が 創設されました

村では、「起業」に熱意と意欲のある個人、団体が新たな事業を考え行うとき、又は雇用の創出が見込まれる事業を進めるときに、必要な資金を予算の範囲内で支援します。予算総額は三百万円です。このことにつきまして窓口は商工会です。チャレンジしてみして下さい。

は年金制度をはじめとした我々に身近な問題も論議されるだろう。あわせて景気浮揚策を立ててもらいたいものです。今回の会報は来年の干支、申年に因んだ特集を組みました。年男、年女を含めて会員の皆様の来る年が良い年でありますように御祈念申し上げます。今年には智里方面に猿の出没が多い様です。人里に被害を出さないよう猿君、よろしく頼みますよ。今回の会報に原稿をお寄せいただいたみなさま、又我が家の秘蔵写真を提供下さった折山様、御協力ありがとうございました。

編集委員長 藤倉陽太郎